



平成 19 年 10 月 9 日

各 位

会 社 名 タキロン株式会社
代表者名 取締役社長 森下誠二
(コード番号 4215 東証第 1 部)
問合せ先 経営戦略部
経営企画・広報チームリーダー
久下裕之
(TEL . 06 - 6267 - 2812)

大日本プラスチック株式会社の株式取得に関する基本合意締結のお知らせ

当社は、平成 19 年 9 月 18 日開催の取締役会において、大日本プラスチック株式会社（以下ダイプラという）の株式をダイセル化学工業株式会社および株式会社トクヤマから取得することに関し、基本合意を締結することを決議、その決定を受けていくつかの懸案事項の確認をしまいましたが、本日、その社内外の確認をすることができましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1 . 株式の取得の理由

当社は、総合プラスチックメーカーとして、プラスチック製のナミイタ、ネット、暗渠用パイプを主力事業の一つとしてきました。又、一方のダイプラも同様の製品を主力事業にしています。

ここ数年は原油価格の高騰などによる原材料価格の急騰を受け、両社とも収益の圧迫を余儀なくされております。更に、これらの製品は国内需要が頭打ちのため、両社とも現状のままでは今後の拡大も期待できないところから、ともにブランド力のある製品を持つ両社が資本関係を背景に、収益の拡大を実現し、国内市場での確固たる地位を確立することに目的をおいています。

2 . 異動する子会社の概要

- | | |
|--------------|---|
| (1)商 号 | 大日本プラスチック株式会社 |
| (2)代 表 者 | 取締役社長 伊丹 淳一 |
| (3)所 在 地 | 大阪府中央区本町 2 丁目 1 番 6 号 (堺筋本町センタービル 1 4 階) |
| (4)設 立 年 月 日 | 昭和 3 1 年 9 月 1 5 日 |
| (5)主な事業の内容 | プラスチック製の、精密工業部品、環境資材、土木資材、建築資材、農水産資材、包装資材、生活資材等の製造、販売 |

- (6)決算期 3月31日
(7)従業員数 228名
(8)主な事業所 本社、大阪営業所、東京支社、東京営業所、札幌営業所、福岡営業所、松戸製造所、姫路製造所、赤穂工場など
(9)資本金 859百万円
(10)発行済株式総数 1,032千株
(11)大株主構成および所有割合 ダイセル化学工業株式会社(60%)
株式会社トクヤマ(40%)
(12)最近事業年度における業績の動向

	平成19年3月期	平成18年3月期
売上高	9,432百万円	9,511百万円
売上総利益	1,985百万円	2,131百万円
営業利益	143百万円	220百万円
経常利益	75百万円	209百万円
当期利益	103百万円	28百万円
総資産	13,859百万円	12,435百万円
純資産	2,539百万円	2,472百万円

3. 株式の取得先

- (1)商号 ダイセル化学工業株式会社
(2)代表者 取締役社長 小川 大介
(3)本店所在地 大阪市北区梅田3-4-5(毎日インテシオ)
(4)主な事業の内容 酢酸セルロース、たばこフィルター用トウ、酢酸及び酢酸誘導体、その他有機合成製品、自動車エアバッグ用インフレーター、航空機搭乗員緊急脱出装置等の製造、販売
(5)当社との関係 なし
- (1)商号 株式会社トクヤマ
(2)代表者 取締役社長 中原 茂明
(3)本店所在地 山口県周南市御影町1-1
(4)主な事業の内容 ソーダ、無機・有機の化学薬品、その他諸化学製品、セメント、土木・建築用資材、合成樹脂、イオン交換樹脂膜、その他高分子化合物等の製造、販売
(5)当社との関係 原材料の購入をしています

4. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

- (1)異動前の所有株式数 0 株(所有割合 0%)

- (2)取得株式数 619,200 株
(3)取得金額 未定
(4)異動後の所有株式数 619,200 株(所有割合60%)
残り40%につきましてはダイセル化学工業(株)24%、(株)トクヤマ16%となります。

5. 日程

平成19年12月21日 取締役会決議

株券引渡しにつきましては、19年末を目標に作業を進めてまいります。

6. 今後の見通し

子会社化にともなう平成20年3月期の連結業績予想につきましては、見通しが明らかになった時点で発表させていただきます。

以 上